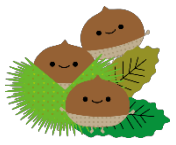


季節

〜時代をかける生徒会〜

最終号（第十一号）



石田絢子 高橋有希奈 掛川萌恵
井上陽介 樋口雄大

退任挨拶

生徒会長

石田絢子



私は第四十四代生徒会長としてとても貴重な経験をさせていただきました。感謝しています。それは奈良学園創立四十周年記念式典で、生徒会が中心となって発表する機会をいただいたことです。半年前から写真などの資料を集めたり、先生方にインタビューをしたりして準備をしていました。そしてその当日、皆さんの歓声や笑い声が舞台袖にも届き、大勢の人に楽しんでもらえていることが分かって、頑張ってきた良かったと安堵したことを覚えています。

また、私達は一年間「生徒と生徒会をより近いものにする」というスローガンを掲げて活動してきましたが、一つ後悔していることがあります。それは皆さんが投書してくれた目案箱の意見に対し、直接目に見える形で返答することが出来なかったことです。たくさんの素敵な提案や鋭い指摘などが集まり、その度に生徒会役員での議論が深まりました。この場を借りて御礼申し上げます。たくさん素敵な投書をありがとうございました。今期は直接返答する機会はありませんでしたが、次期会長となる井上君の演説にあった通り、第四十五代生徒会ももっと生徒の皆さんと近くなれるよう工夫していくと思いますので、しっかり応援してあげてください。

一年間、ありがとうございました。

高校副会長

高橋有希奈



私は、中学三年生のときから生徒会役員として活動させていただきました。約二年間の活動を通して、色々な面で成長することができました。入試説明会などで受験生の小学生と話をしたり、奈良学園について発表したりしたことは、とても貴重な経験でした。このような活動ができたのは皆さんの信任と応援のおかげです。本当にありがとうございました。

また、残念ながら任期中に果たせなかったことも多々あります。そのような課題を後輩たちに引き継ぐことになりましたが、次の生徒会や、さらにその次の後輩達が、より良い生徒会を、より良い奈良学園を目指してくれることを心より願っています。

最後になりましたが、私たちの活動を支えてくださった先生方、時折様子を見に来てくださった先輩方、本当にありがとうございました。

高校書記

掛川萌恵



高校一年の四月に生徒会に入り、四十三代四十四代と約一年半の間活動させていただきました。昨年の十一月に第四十四代生徒会が発足し、それから毎日のように五人で話し合いを重ね、活動をしてきました。その一つ一つが私にとって大切な思い出であり、やりがいのあったものばかりです。

書記という仕事は皆さんの前に立って行う仕事ではなかったのですが、生徒会便りを読んでもらい、みなさんと繋がることのできたなら嬉しい限りです。本当にあつという間に過ぎた一年間で、この間に自分が成し遂げられなかったことが

いくつもあり、それがとても心残りです。ですが、それらのことを次の生徒会を担う後輩たちに託し、彼らを応援していきたくと思っています。

最後までやりきることができたのは、奈良学生の皆さんや顧問の先生方、手を貸してくださった先輩方のおかげだと思っています。感謝してもしきれないことが沢山あります。本当にお世話になりました。ありがとうございました！

中学副会長

井上陽介



今期一年間、生徒会副会長を務めました。高一C組の井上陽介です。

任期中、たくさんの困難がありました。先輩方が支えてくださり、なんとか任期中を全うすることができました。一方で、生徒会活動を行う中でしか得られないと思われ、喜びや感動もありました。

このような経験を来期、さらには今後の人生でも活かしていきたいと思っています。一年間ありがとうございました。

中学書記

樋口雄大



この一年間、生徒会役員として色々活動してきましたが、先輩に頼ってしまったことがたくさんあったと反省しています。しかし、周りのために一生懸命動くという貴重な経験ができて、生徒会に入って良かったと思っています。

僕は十月の生徒会選挙で高校書記として当選し、あと一年間生徒会役員として活動することになります。今までの反省を活かし、自分たちが生徒会の中心だという意識を持って、全力で取り組みたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

〜全国大会の結果の報告〜

中学テニス部

男子団体 ベスト8

準々決勝で、優勝した聖徳学園中学（東京）に2対3で惜しくも敗退しましたが、とても良い試合してくれたそうです。次年度も引き続き頑張りたいと思います。

女子ダブルス 中三 高津向日葵さん

中三 永山知依さん

一回戦で、つくば市立荃崎中学のペアと対戦しましたが、日頃の力を発揮できないまま敗れてしまいました。

囲碁将棋部

高一 深海洸基君

奈良県混成チームの副将として出場し、六局を戦って3勝3敗という成績で、チームを勝率五分にまで導きました。

アーチェリー部

男子団体 予選17位

女子団体 予選28位

男子団体は予選突破ラインまで、あと4点というところでしたが、残念な結果となりました。

男子個人 高一 依岡正純くん

女子個人 高一 西本亜優さん

二人とも予選は突破されましたが、決勝トーナメント一回戦敗退という結果でした。

一年間、ありがとうございました！

第四十五代生徒会へ、繋がっていきます。

